広報
よいち
２０１３
（平成２５年）
９
No.749

いけまぜ夏フェス 2013 in よいち　開催

７月２７日（土）～２８日（日）、余市紅志高校をメイン会場に、心身の不自由な子どもたちとその家族、ボランティアなど総勢約１，４００人が集まり、１泊２日のアドベンチャースクール『いけまぜ夏フェス２０１３ in よいち』が開催されました。
　体育館やグラウンドで様々なアトラクションや花火大会が催され、楽しい思い出となりました。

今月の注目記事

◆第29回味覚の祭典「よいち大好きフェスティバル」開催！／ツール・ド・北海道２０１３の開催について／伊能大図（北海道版）フロア展開催（Ｐ２）
◆余市町職員採用資格試験について（Ｐ３）
◆マイマイガの対処方法について（Ｐ４）
◆保健課からのお知らせ（Ｐ５）

【主な目次】

健康と暮らしの情報 ……Ｐ９
募集・お知らせ ……Ｐ１０・１１
けんこうひろば……Ｐ１２
余市町でおこったこんな話 ……Ｐ１３
生涯学習だより ……Ｐ１４・１５

第２９回味覚の祭典「よいち大好きフェスティバル」開催！

よいちを代表する秋の味覚が堪能できる、第２９回味覚の祭典「よいち大好きフェスティバル」が９月２９日（日）に開催されます。

よいちでとれた新鮮なくだものや海の幸、水産加工品などの格安販売、ワインの試飲及び即売会、模擬店などが多数出店し、ヤン衆鍋の格安提供、その他無料コーナーも開設しています。

また、STV どさんこワイドでおなじみの星澤幸子先生による「よいちレストラン～余市とお酒の素敵な関係～」の料理の実演と試食、余市特産品争奪ビンゴ大会、北海ソーラン太鼓演奏会など、一日をとおして家族連れで楽しめる、盛りだくさんのメニューを用意しております。

ぜひ、皆様のご来場をお待ちしております。

◆日　時　９月２９日（日）午前９時から午後２時まで
◆会　場　余市農道離着陸場（アップルポート余市）
◆催し物　◇ワインのふるさと余市フェア
◇青果物・鮮魚・水産加工品等の即売会
◇ヤン衆鍋コーナー
◇星澤幸子先生による「よいちレストラン」
◇中学生によるブラスバンド演奏
◇北海ソーラン太鼓保存会演奏
◇ダンスショー
◇ミガキニシン焼物コーナー
◇バクダン菓子コーナー　◇お汁粉コーナー
◇凧揚げ実演　◇凧製作・凧揚げ体験コーナー
◇余市特産品争奪ビンゴゲーム
◆主　催　味覚の祭典実行委員会　**事務局**：余市町経済部 商工観光課 ☎21-2125
余市商工会議所　☎23-2116

◆◇ツール・ド・北海道 2013 の開催について◇◆

９月１６日（月・祝）に、倶知安町をスタートしたツール・ド・北海道 2013 の選手団が赤井川方面から余市町を通過し、ゴール地点の小樽市に向かいます。

なお、走行コースの詳細は次のとおりです。

●走行コース（第３ステージ）
倶知安町→赤井川村→**余市町**→仁木町→赤井川村→小樽市
（スタート）　（ゴール）
※倶知安町を午前 9 時にスタートした選手団が、赤井川村から冷水峠（道道余市赤井川線 36 号）を通り、余市町内（登町・黒川町）を午前 10 時～ 10 時 30 分頃に通過する予定です。

◆問合せ　企画政策課　政策グループ　☎２１－２１４２

伊能大図（北海道版）フロア展開催
～江戸時代の北海道を歩いてみませんか～

伊能忠敬は、江戸時代後期に暦学・天文学を学び、55 歳から 17 年間をかけて日本国内を歩いて測量し、1821 年に「大日本沿海輿地全図」（伊能大図）を完成させました。

フロア展では、このうち北海道部分（約 14 m×18 m）を展示し、地図の上を歩くことができます。

◆日　時　９月６日（金）、７日（土）
午前 10 時から午後５時まで
（最終日は午後４時まで）
◆場　所　総合体育館
◆入場料　無料
◆内　容　伊能大図（北海道版）フロア展示、蝦夷古地図等パネル展、測量機器展示・体験など
◆共　催　余市町、余市町教育委員会
◆問合せ　北海道農業土木測量設計協会
☎０１１－２０５－５３１０

「国産ワインコンクール 2013」で金賞受賞！

今年で 11 回目を迎えた、国産ワインコンクール（Japan Wine Competition）で、「余市産ワインぶどう（ケルナー）を使用したワイン」が、“欧州系品種白ワイン部門”及び“スパークリング部門”で、『金賞』及び『コストパフォーマンス賞』（各部門で銀賞以上を獲得した 2,000 円未満のワインの中で、最高点を獲得したものに与えられる賞）を受賞しました。

このコンクールは、国産原料ぶどうを使用した国産ワインの品質と認知度の向上を図るとともに、それぞれの産地のイメージと国産ワインの個性や地位を高めることを目的として毎年開催されている、国内最大の国産ワインのコンクールです。

今年のコンクールでは、上記２つの銘柄のほかに、各部門において銀賞・銅賞合わせて 10 銘柄以上、「余市産ワインぶどうを使用したワイン」が受賞しており、その品質の高さが改めて注目されてきています。

◆問合せ　農林水産課　☎２１－２１２３

余市町職員採用資格試験について

余市町では、町財政の建て直しに向け職員採用を極力抑制してきた結果、２０代後半から３０代前半の職員が不足している状況にあります。

また、技術系職員についても同様であり、後継職員の育成が急がれる状況にもあります。

この状況のまま推移しますと、将来的に住民サービスの提供、多様なニーズへの対応など行政運営に支障をきたすことが懸念され、年代別職員分布のバランスを図ることが必要なことから、余市町独自の採用試験による採用枠を設けるものです。

【職種及び採用予定人員】 一般事務職　２名程度　　技術職（土木・建築・水道）　各１名程度

【受験資格】

１．日本国籍を有する者で、地方公務員法第１６条に規定する欠格事項に該当しない者

２．高校卒業以上の者

（１）一般事務職　昭和５４年４月２日から昭和６１年４月１日までに生まれた者

（２）技術職　昭和５４年４月２日以降生まれた者で、次の資格を有する者

①土木技術職　土木施工管理技士の資格２級以上を有する者

②建築技術職　建築士法第２条に規定する建築士免許２級以上を有する者

③水道技術職　管工事施工管理技士２級以上、給水装置工事主任技術者又は水道施設管理技士３級以上のいずれかの資格を有する者

【試験の方法及び内容】（一般事務職及び技術職共通）

第１次試験及び第２次試験

・第１次試験　筆記試験　公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験

作文試験　公務員として必要な作文能力についての試験

・第２次試験　第１次試験合格者に対して通知し、面接試験を実施

【試験の日時等】

・第１次試験

◆日時　平成２５年１０月２０日（日）　午前９時００分（３０分前には受付を済ませること）

◆場所　余市町中央公民館　３階　３０１・３０２号室　（余市町大川町４丁目１４３番地）

・第２次試験

◆日時　平成２５年１１月　（第１次試験合格者対象）

◆場所　余市町役場　３階会議室　（余市町朝日町２６番地）

【受験案内・申込書の入手方法】

・配布日時、場所　平成２５年９月２日（月）～　余市町役場 総務部総務課

（午前８時４５分～午後５時１５分　土曜、日曜、祝日は除く）

・郵送による請求　封筒のオモテに「余市町職員採用資格試験申込書請求」と朱書し、請求してください。なお、返信用封筒（Ａ４判が入る大きさ）が必要ですので、宛先等（請求者の郵便番号・住所・氏名）を記入し、１２０円分の切手を貼って同封してください。

【申込方法及び受付期間】

・申込方法　持参又は郵送による

・受付期間　平成２５年９月２日（月）～平成２５年９月２０日（金）

（午前８時４５分～午後５時１５分　土曜、日曜、祝日は除く）

※郵送の場合は、９月２０日（金）消印までのものは受付けます。

【問合せ先】　〒046-8546　余市町朝日町２６番地　　余市町役場 総務部総務課 人事厚生グループ

☎０１３５－２１－２１１１（内線１１６・１１７）

男女共同参画審議会委員を募集します

余市町では、男女共同参画を推進するため、平成２１年度に「余市町男女共同参画計画」を作成し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。

男女共同参画審議会は、町長の諮問に応じ、基本計画に関する事項、男女共同参画の推進に関する施策の実施状況、男女共同参画の推進に関する事項を調査・審議する組織で、町民の幅広い意見を聴くために一般公募枠を設け、委員の一部を募集します。

応募定数　２人以内
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

任　期　３年（平成２５年１０月から）

会　議　審議会（年１～２回程度、審議会は月～金曜日に開催予定）

応募条件　町内に居住する年齢２０歳以上の方で男女共同参画の推進に寄与し、知識、経験、関心等のある方。

応募方法　別に定める応募申込書（役場総務課もしくは町ホームページから入手できます。）に必要事項を記入し、郵送又は持参により応募することとし、委員に応募する動機・抱負についても記入すること。

応 募 先　〒０４６－８５４６
余市町朝日町２６番地　余市町役場
総務部総務課 総務グループ
☎２１－２１１１

募集期間　９月２日（月）から
９月２０日（金）まで
（郵送の場合は、締切日までの消印のあるものに限り有効）

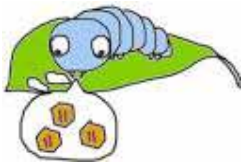
報　酬　町の規定により支給します。

マイマイガの対処方法について

７月下旬から８月にかけ、全道においてマイマイガという蛾が大量発生し、本町においてもマイマイガの発生情報が多数寄せられました。自宅や周辺でマイマイガを見かけましたら、以下の点に注意して対処をお願いします。

１　生態について

マイマイガの成虫の寿命は１週間ほどです。



マイマイガの成虫は**光に集まる**習性があり、**外灯（特に水銀灯）などの周辺**に卵を産み付けます。そのほか、**木の幹や枝、建物の白い壁など**にも卵を産み付けます。

また、マイマイガの成虫は**オスメスともに毒性はなく、さわってもかぶれたりしない**ので落ち着いて対処してください。ただし、**幼虫は毛虫状で、さわるとかぶれる毛が生えています**ので、駆除する際には注意が必要です。

大量発生は２～３年続き、幼虫に病気が流行し終息するといわれています。

２　駆除方法

成虫に殺虫剤を散布しても効果は期待できません。そのため、**ほうき等で叩き落したり掃除機で吸い取るなどしたうえで、燃やすごみとして処分することが有効な駆除方法**となります。

また、マイマイガは**黄褐色のマユ状の卵**を産み付けます。これからの時期であれば**卵をこまめにはがして駆除し、燃やすごみとして処理**してください。

（ヘラやペットボトルをカッターナイフで切り取ったものを使うと手を汚さず駆除できます。）

春先（５月頃）からふ化する幼虫（毛虫）については市販の殺虫剤で駆除してください。

※駆除するに伴い高所作業を行う場合は、**落下等に充分注意**をしてください。

今年、または来年の発生を少しでも防ぐためにも、卵、幼虫の駆除にご協力をお願いします。

◆問合せ　環境対策課 環境衛生グループ　☎２１－２１１８

国立北海道障害者職業能力開発校
入校前適性相談のご案内

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者（応募希望者）の入校前適性相談を実施しております。

◆相談場所

国立北海道障害者職業能力開発校
（〒０７３－０１１５　砂川市焼山６０番地）

◆相談期間

平成２６年３月１４日（金）まで
※土・日曜日・祝日及び冬期休日中（12月28日から１月13日）を除きます。

◆持参する書類

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、または障がいを確認できる書類（確認できる書類のない方はご相談ください。）

◆訓練科目

総合ビジネス科　プログラム設計科
ＣＡＤ機械科　建築デザイン科　総合実務科

◆申込み・問合せ

国立北海道障害者職業能力開発校
☎０１２５－５２－２７７４
FAX０１２５－５２－９１７７

※相談を希望される方は、事前に電話またはＦＡＸでお申込みください。

『招魂祭』の開催について

余市町招魂祭奉賛会では、下記日程にてご遺族を招待し、招魂祭を執り行います。

円山公園忠魂碑には、過去の戦争や事変に町内から応召し、戦死又は戦病死を遂げられた兵士や軍属の御霊がいつまでも安らかにとおまつりしています。

同祭は、この尊い英霊に全町民が遺族とともに思いを新たにし、感謝の誠をささげ、改めて戦争の恐ろしさと平和のありがたさを確かめ、町民一人ひとりが限りない郷土の発展と平和を守る努力を誓い合う目的で行っております。

ご遺族をはじめ多くの町民の方々のご参列をお願い致します。

◆日時　９月２３日（月・祝）午前１０時～
◆会場　福祉センター

また、下記日程にて奉納武道大会が総合体育館にて開催されますので、ご声援をお願いいたします。

・剣道大会　１０月１２日（土）
・柔道大会　１０月２０日（日）
※日程は、変更となる場合があります。

◆問合せ　福祉センター　☎２２－６２２８

▲▽保健課からのお知らせ△▼

●○ 国民健康保険のお知らせです ○●

◆国民健康保険税を滞納していると

保険税を滞納していると、高額療養費の限度額適用認定が受けられなくなる場合があります。
さらに、特別な事情もなく滞納すると、未納期間に応じて次のような措置がとられます。

納期限を過ぎると

督促が行われます。延滞金などを徴収される場合があります。

↓

本来の保険証に代わり、有効期間の短い「短期被保険者証」が交付されます。
※有効期間が短くなり、頻繁に更新手続きが必要になります。

1年を過ぎると

↓

保険証を返却してもらい、代わりに「資格証明書」が発行されます。
医療機関でのお支払いは一旦全額自己負担となります。

↓

それでも納めないと

1年6ヵ月を過ぎると、国保の給付の全部、または一部が差し止められ、滞納している保険税にあてられます。（滞納が解消しないと本来の保険証に戻りません）
※その他に財産差し押さえの処分を受ける場合もあります。

≪納付が困難な場合はご相談ください≫

災害などのやむを得ない事由がある場合は、保険税の分割納付や期限の延長なども出来ますので、滞納のままにせず、お早めにご相談ください。

◆問合せ　保健課 医療給付グループ　☎21-2121（直通）

●○ 医療助成のお知らせです ○●

◇北海道医療給付助成事業の受給者の皆さんへ

重度心身障がい者、ひとり親家庭等、乳幼児等の各医療助成を受給している方がお持ちの受給者証の有効期限が9月末となっています。10月から使用いただく受給者証は9月下旬に郵送いたします。

なお、助成区分は平成25年度の世帯の町・道民税の区分で決定されます。受給者の方で所得申告をされていない方、または1月2日以降転入された方で保健課に所得課税証明書の提出をまだされていない方は、至急手続きをしてください。

●各医療費助成内容（受給者の医療機関窓口での負担割合です）

助成区分	町・道民税が非課税の世帯 受給者証に『○初』と印字されています	町・道民税が課税の世帯 受給者証に『○課』と印字されています
重度心身障がい者医療	医科の場合：初診料580円を窓口で負担	窓口1割負担
ひとり親家庭等医療	歯科の場合：初診料510円を窓口で負担	
乳幼児等医療	柔整の場合：初診料270円を窓口で負担	

①3歳未満の子は、世帯の町・道民税の区分にかかわらず、非課税世帯の区分にて助成します。
②ひとり親家庭等の親は、入院及び訪問看護のみ適用となります。
③訪問看護は、助成区分に関係なく1割負担となります。
④乳幼児等については、就学後も小学生の期間は入院及び訪問看護のみ助成の対象となります。入院をする時は保健課まで届出ください。
⑤受給者証の提示は、重度心身障害がい者及びひとり親家庭等は道内、乳幼児等については北後志地区及び小樽市・札幌市の一部医療機関でのみ有効です。道外で診療を受けた場合や受給者証を提示し忘れた場合等、病院の窓口で保険証のみで受診した時は、申請すると差額分が助成されます。

◆問合せ　保健課 医療給付グループ　☎21-2121（直通）

▲▽ 国民年金のお知らせ△▼

国民年金保険料の納め忘れがある皆様へ

国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、平成２７年９月までの期間にお申込みすることにより、国民年金保険料を納めることができる期間が過去２年間分から１０年間分に延長されます。（「後納制度」といいます。）

未納分を納めることにより、将来受け取る年金額が増額し、また年金の受給資格が得られる可能性があります。

【ご利用いただける方】

1. ２０歳以上６０歳未満の方
　１０年以内に納め忘れの期間（免除以外）や未加入期間がある方

2. ６０歳以上６５歳未満の方
　上記１の期間のほか任意加入中に納め忘れの期間がある方

3. ６５歳以上の方
　年金受給資格がなく、１０年以内（６０歳未満）に納め忘れの期間（免除以外）がある方

【お申込みから納めていただくまでの手順】

1. 年金事務所へ申込書の送付を依頼します。（小樽年金事務所　☎0134-23-4236）
2. 申込書に必要事項を記入し、年金事務所に提出します。（加入期間の確認のため戸籍謄本等が必要な場合があります）
3. 年金事務所にて納付書・リーフレット等を送付いたします。
4. 納付書により金融機関・コンビニ等で納めてください。（役場や年金事務所の各窓口では納められません。）

【お申込みいただく際の注意事項】

★審査には時間がかかることがありますので、納付期限に余裕をもってお申込みください。
★後納保険料の納付期限は、当該月から１０年後の同月の末日までです。使用期限を経過すると納付できません。　（例：Ｈ 15.9 月分 → Ｈ 25.9.30 まで）
★一部免除された期間のうち、未納となっている期間も後納の対象となります。この場合の後納する保険料は、一般の未納期間と同じ１ヶ月分の保険料です。
★過去３年度以前の後納保険料には、当時の保険料に加算がつき、加算額は年度により（４月１日から３月３１日まで）定められます。前年度に発行された納付書は使用できません。

詳しくは、町民福祉課 民生年金グループまで
☎２１－２１２０

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」

特設電話相談所と特設相談所等を解説いたします

９月９日（月）から１５日（日）までは、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間です。

虐待や嫌がらせなど、高齢者や障害者の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

1　特設電話相談所
みんなの人権１１０番
電話番号（全国共通人権相談ダイヤル）０５７０－００３－１１０（ぜろぜろみんな の ひゃくとおばん）
●相談時間　９月　９日（月）～１３日（金）　午前８時３０分～午後７時
　　１４日（土）・１５日（日）　午前１０時～午後５時

2　特設相談所　**日　時**　９月１３日（金）　午前９時～午後４時
　　場　所　札幌法務局 小樽支局（小樽市港町５番２号）

3　余市町相談所　**日　時**　９月３日（火）　午後１時～午後４時
　　場　所　中央公民館

問合せ　〒047-0007　小樽市港町５番２号　札幌法務局 小樽支局 総務係　☎０１３４―２３―３０１２

◆◇住宅・土地統計調査が行われます◇◆

１０月１日に住宅・土地統計調査が全国一斉に行われます。

◆概要　我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びにこれらに居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の資料を得ることを目的としています。

◆対象　総務大臣が指定する全国２１万の調査区から無作為に３５０万の住戸と世帯を対象として行われます。
余市町では４０の調査区から約６８０の住戸と世帯が対象となります。

※対象となられた世帯の方は、９月上旬から１０月下旬にかけて、調査員・指導員が調査のため訪問させていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。
また、なりすまし調査にはくれぐれもご注意ください。調査員・指導員は必ず「調査員証」または「指導員証」を身につけ、「立入検査証」を携行しています。

◆問合せ　企画政策課 広報広聴グループ　☎２１－２１４２

余市町くらしのガイドブックを発行します

町では、（株）ゼンリン旭川営業所が製作する冊子「余市町くらしのガイドブック（仮称）」（平成２６年４月発行予定）の寄贈を受け全戸配布します。

この冊子は、地図情報と各種届出、医療、福祉など、くらしに必要な情報をまとめたものになります。

製作費用につきましては、（株）ゼンリン負担分と地元企業からの広告収入でまかないます。なお、広告募集については、（株）ゼンリンが担当します。

ガイドブックの作成にあたり、９月から（株）ゼンリンの担当者が町内の商店や事業所を訪問し、広告主の募集を開始する予定ですので、ご理解とご協力をお願いします。

◆広告の問合せ

株式会社ゼンリン 旭川営業所

☎０１６６―２３―２１５５

◆ガイドブックの問合せ

企画政策課 広報広聴グループ

☎２１－２１４２

◆警察の相談ダイヤル＃ 9110 ◆

９月１１日は、「警察相談の日」

～緊急の事件・事故以外の相談については、短縮ダイヤル「＃ 9110」へ～

警察では、身の回りにおける出来事で、生活の安全等に関する幅広い相談に応じています。

また、警察業務についての要望・意見、苦情も受けています。

警察本部の相談センターには、警察相談専用電話「＃ 9110」を設置していますので、お気軽に相談してください。

なお、相談内容により、他の専門機関を紹介する場合もあります。

※ダイヤル回線電話、ＩＰ電話など「＃ 9110」でつながらない場合は、下記の番号にかけてください。

北海道警察本部　☎０１１―２４１―９１１０

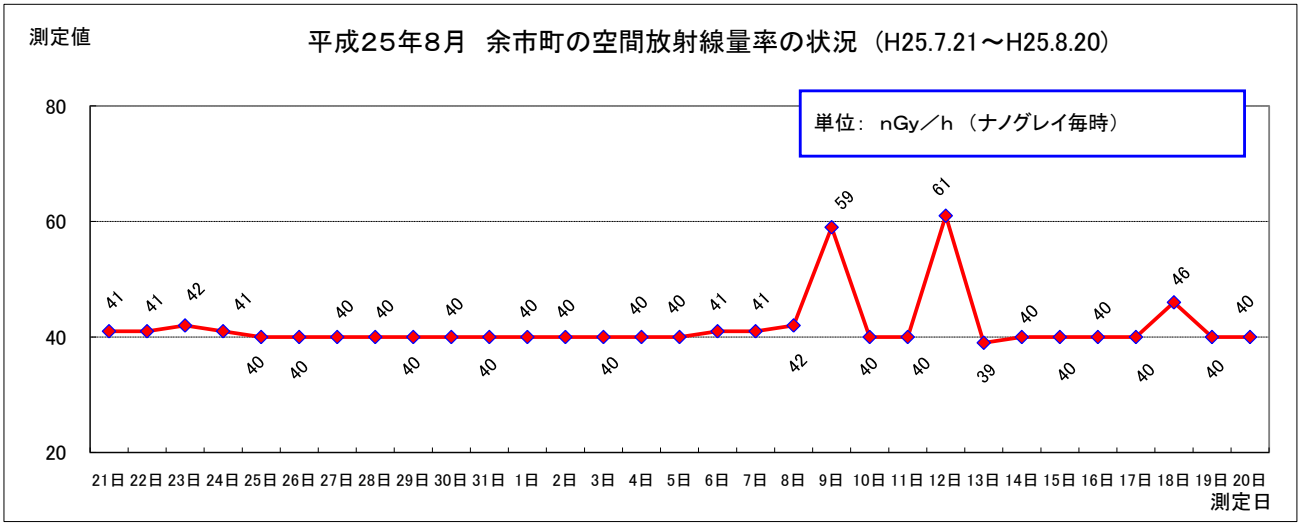
◆問合せ　余市警察署

☎２２－０１１０

余市町の空間放射線量率の状況

北海道が設置している広域モニタリングポスト（余市町朝日）による空間放射線量率の測定データを公表いたします。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は 10～60 ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。



放射線の単位

Ｇｙ（グレイ）：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。

（企画政策課　☎２１―２１４２）

◆水道課では、余市川浄水場における原水（余市川の河川水）の放射性物質濃度を測定しています。

８月９日に採水した測定結果については、放射性セシウム（Cs － 134、Cs － 137）、放射性ヨウ素（Ｉ－ 131）のいずれも「不検出」であり、安心してお飲みいただけます。

※「不検出」とは、測定機器の検出限界以下であることを示します。　（余市川浄水場　☎２３－４７３１）

余市宇宙記念館からのお知らせ

～９月行事予定のご案内～

９月８日（日）は宇宙の日（毛利記念日）特別開館日です。
入館無料でたくさんのイベントを行いますので是非ご来館ください。

当館では、宇宙飛行士・毛利衛さんが初めて宇宙に飛び立った９月12日（宇宙の日）近辺の日曜日を「毛利記念日」として、毛利さんの業績と功績を広くご紹介するため、特別開館をしております。

◆日時９月８日（日）午前９時～午後５時（最終入館・午後４時）
≪特別開館の行事内容≫
① かさ袋ロケット製作（午前10時～、午後２時～：定員各30名）
② 貸切プラネタリウム（午前11時～、午後１時～：抽選で各１組）
③「宇宙食無料試食会」（午後３時～：定員50名）
④ 宇宙教室「毛利宇宙飛行士の足跡」（午後４時～：定員30名）

★おもしろ宇宙教室、工作教室★

	講　座	内　容	日にち	時　間	定員
おもしろ宇宙教室	四季の星座について学ぶ その⑤（10回シリーズ）	月・星雲・星団について学習します。（対象：小学生以上）	14日（土）	午後２時～３時30分	30
	宇宙開発の歩みと取り組みを学ぶ　その⑤（７回シリーズ）	日本の宇宙開発について解説します。（対象：小学生以上）	21日（土）	午後２時～３時	30
	宇宙の謎について学ぶ その⑧～⑩（10回シリーズ）	国際宇宙ステーション全般についてくわしく解説します。（対象：小学校高学年以上）	７日（土） 15日（日） 16日（月・祝）	午後２時～３時30分	30
	電気について学ぶ その①～③（３回シリーズ）	発電や消費など、電気について解説します。（対象：小学校高学年以上）	22日（日） 23日（月・祝） 29日（日）	午後２時～３時30分	30
工作教室	「水」ロケット製作	水と空気の力で飛ぶロケットをペットボトルで製作しロケットについて学習します。（対象：小学生以上） ★10月５日（土）には第２回余市「水」ロケット競技大会の開催を予定しています	28日（土）	午後１時～４時	30

★申込みは９月１日（日）より電話で受付します。上記教室の参加には入館料はかかりません。

天体観測会

◆日時　９月10日(火)　午後６時～７時30分
◆場所　宇宙記念館裏・道の駅第二駐車場横の芝生（申込不要・現地集合・無料）
◆その他　雨や曇り空の場合は中止（記念館正面に表示いたします）。
☆不明な場合は電話でお問合せください。

〈今月の上映案内〉

★「３Dシアター」
☆**「2041年、太陽系探査ミッション」**
※約10分　開館日は毎日、１時間に１回上映
☆**「４次元デジタル宇宙シアター　～Mitaka（ミタカ）～」**
※約30分・イベント上映
◆日時　９月１日(日)
１回目　午前11時05分～
２回目　午後２時05分～

★「プラネタリウム」
たまには星空を見ていやされませんか？
①**「THE MOON（ザ・ムーン）～月の不思議」**
【新番組です！】（約30分）
月の誕生や満ち欠けなど、月にまつわるエピソードを全天周CG映像でご紹介します。
②**「今夜の星空」**（約20分）
季節の星座や月、惑星など、その日の余市の星空を解説します。
※番組①と番組②を交互に各４回ずつ上映します。
（開館日は毎日、１時間に１回上映）

【休館日のお知らせ】
９月の休館日はありません

☆余市宇宙記念館サポートボランティアを募集しています☆
問合せ　余市宇宙記念館（☎21－2200）

「ロシアの宇宙技術」特別展開催中　～９月30日（月）まで～

健康と暮らしの情報（９月号）

子育て情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21 －2122』

事　業　名	対　象　者	実　施　日	時　　間	会　　場
ママさん交流会	おおむね３歳までのお子さんとその保護者	１０日（火）	10：00～12：00	福祉センター ☎２２―６２２８
10か月児健診	H24年11月生まれ	１９日（木）	受付 12：00～12：20	福祉センター入舟分館 ☎２３―４３３８
３歳児健診	H22年４月生まれ	２０日（金）		
ニコニコたまご教室（楽なお産をするために）	妊婦とその家族 ※申込みが必要です	２５日（水）	（昼の部） 13：30～15：30 （夜の部） 18：30～20：30	中央公民館 ☎２３―５００１ （申込先）役場保健課 保健指導グループ ☎２１―２１２２
４か月児健診	H25年５月生まれ	２７日（金）	受付 11：50～12：10	福祉センター入舟分館 ☎２３―４３３８

健康づくり情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21 －2122』

事　業　名	実　施　日	時　　間	会　　場	備　　考
心の健康相談	９月５日（木） １０月３日（木）	13：30～15：30	倶知安保健所余市支所 ☎２３－３１０４	３日前までに予約が必要です。（申込先）倶知安保健所 ※相談日は都合により変更する場合があります。 ☎0136―23―1957
認知症の介護相談	１７日（火）	19：00～21：00	福祉センター入舟分館 ☎２３―４３３８	ご自由に相談下さい。
健康相談	２６日（木）	９：00～15：00	余市町役場 ☎２１―２１２２	予約が必要です。 ☎２１―２１２２

休日当番医『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21 －2122』

当　番　日	医　療　機　関　名	電話番号
１日（日）	**黒川町整形外科クリニック**	２２―２４４７
８日（日）	**脳神経外科よいち港南クリニック**	２１―５５６６
１５日（日）	**わたなべ内科医院**	２２―３９８９
１６日（月）	**北郷耳鼻咽喉科医院**	２３―５５３３
２２日（日）	**佐野内科クリニック**	２２―７００１
２３日（月）	**勝田内科皮フ科クリニック**	２２―３８４３
２９日（日）	**中島内科**	２２―３８６６

※当番医の診療時間は９時～１７時までです。

休日当番医は変更になることがありますので、確認してから受診して下さい。

その他の生活情報

事　業　名	実　施　日	時　　間	会　　場	備　　考
心配ごと相談	11日（水）、25日（水）	13：00～16：00	福祉センター入舟分館 ☎２３―４３３８	（問合せ）余市町社会福祉協議会 ☎２２―３１５６ ※法律相談については、事前申込み必要
育児・子育て相談	２０日（金）	13：00～16：00		
無料法律相談（予約制）	１０日（火）	13：30～14：30		
	１８日（水）	13：00～16：00	中央公民館 ☎２３―５００１	事前申込み必要 役場総務課 ☎２１―２１１１
	２４日（火）	15：00～17：00	余市商工会議所 ☎２３―２１１６	事前申込み必要 申込同左

注）福祉センター（富沢町５丁目）、福祉センター入舟分館（入舟町）、中央公民館（大川町４丁目）、倶知安保健所余市支所（朝日町）、余市商工会議所（黒川町３丁目）

募集・お知らせ

募集

農村活性化センターから

次の①、②の申込みと開催場所は、農村活性化センター（メッセ・アップルドリーム☎23―5568・FAX23―2189）です。

①七宝焼サークル

◆**日時**　9月17日(火)
午前10時～午後3時

◆**講師**　真鍋チヤ先生

②りんごの花押し花サークル

◆**日時**　9月19日(木)
午前9時30分～正午

◆**講師**　村山洋子先生

〈『余市文芸』39号の原稿募集〉

◆**応募作品**
・創作、評論、体験記…400字詰原稿用紙30枚以内
・随筆…400字詰原稿用紙3～6枚
・詩…1人1編
・短歌、俳句、川柳…1人6首（句）

◆**応募上の留意点**
・高校生以上の人
・400字詰原稿用紙、ワープロも可
・原稿末尾に住所、氏名、電話番号を記載すること

◆**応募先**　余市町入舟町413番地
余市町図書館内
「余市文芸」編集委員会　宛

◆**原稿締切**　11月30日(土)

◆**問合せ**　編集委員会事務局（井尾）☎23―6296

〈統計調査員として登録しませんか〉

町では、統計法に基づく統計調査（国勢調査や工業統計など）の統計調査員をしていただける方を募集しています。

◆**仕事の内容**
・調査員説明会の出席
・調査区の把握及び調査対象の確認
・調査票の配布・取集・調査書類の点検と提出

◆**応募資格**　責任をもって調査員事務を遂行できる20歳以上の健康な方。（秘密の保護に信頼のおける、警察官・税務職員・選挙に直接関係のない方）

◆**身分**　調査期間中は非常勤の公務員として任命されます。

◆**報酬**　調査毎に定められた報酬が支払われます。

◆**登録方法**　申請書に必要事項を記入し、企画政策課へ提出してください。

※申請書は企画政策課で配布もしくは町ホームページにてダウンロードできます。

◆**申込み・問合せ**　企画政策課（☎21―2142）

〈各種自衛官等募集〉

自衛官候補生（男子）、防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科・看護学科学生（自衛官コース）等を募集します。
※細部応募資格等については、問合せください。

◆**問合せ**　自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所（小樽市稲穂2―22―4樽石ビル2F）（☎0134―22―5521）

お知らせ

〈余市消防署からのお知らせ〉

普通救命講習Ⅱの開催について

救急隊の現場到着前に地域住民の適切な応急手当が行われることは、傷病者救命率の一層の向上につながります。

余市消防署では、いざという時のための「普通救命講習Ⅱ」を次のとおり開催します。

◆**日時**　9月25日(水)
午後1時～5時

◆**場所**　余市消防署　3階講堂

◆**募集方法**　余市消防署に来署し受講申請願います。

◆**募集人員**　28名

◆**受付期間**　9月1日(日)～20日(金)
※締切り前でも定員に達した場合は受講できない場合があります。

◆**講習内容**
心肺蘇生法（人工呼吸・心臓マッサージ）・止血法・異物除去法・AED（電気ショック）の取扱い講習。

◆**問合せ**　余市消防署救急係（☎23―3711）

★住宅用火災警報器を設置しましょう！

住宅用火災警報器の設置が義務となっています。

まだ設置されていないご家庭は、設置するようお願いします。

★悪質な訪問販売等にご注意！

消防署が直接住宅用火災警報器や消火器を訪問販売したり、特定の業者に商品を斡旋し、販売を依頼することはありません。

◆**問合せ**　余市消防署予防係（☎23―3711）

募集・お知らせ

〈社会福祉法人徳風会 第20回法人祭り開催！〉

今年の法人祭りは、第20回を記念して芸能生活60周年を迎えられた松村一郎さんがゲストとして来場されます！皆様のお越しをお待ちしております。

◆**日時** 9月7日(土) 午前11時～午後3時（雨天決行）
◆**会場** 社会福祉法人徳風会広場
◆**コーナー** 豚串、焼きそば、ザンギ、おでん、フランクフルト、おむすび、かき氷、わたあめ、ジュース、ビール他
※今年も例年同様に会場内でペットボトルキャップを集め、エコキャップ推進協議会へ届けます。
◆**問合せ** 社会福祉法人 徳風会 よいち保育園（☎22―2401）

〈余市室内楽協会 コンサート2013「バロックから古典へ」〉

◆**日時** 9月7日(土) 開場午後6時、開演午後6時30分
◆**会場** 中央公民館 大ホール
◆**入場料** 無料
◆**出演** 余市室内楽協会
◆**曲目** テレマン／2本のホルン（コルノ・ダ・カッチャ）のための協奏曲、同／フルートとリコーダーのための協奏曲、ヴィヴァルディ／「四季」より「夏」（ヴァイオリン独奏：牧野時夫）、モーツァルト／交響曲第25番ト短調ほか
◆**問合せ** 余市室内楽協会 牧野（☎22―7431）

〈余市商工会議所 特別経済講演会 ～取材現場から見た政治・経済の行方～〉

◆**講師** 須田慎一郎先生（経済ジャーナリスト）
◆**日時** 9月13日(金) 午後1時30分～
◆**場所** 余市経済センター
◆**入場料** 無料（入場券は余市商工会議所まで）
◆**問合せ** 余市商工会議所（☎23―2116）

〈国際ソロプチミスト余市チャリティーパークゴルフ大会開催のお知らせ〉

◆**日時** 9月21日(土) 午前8時30分受付、午前9時競技開始
◆**会場** あゆ場公園パークゴルフ場
◆**競技方法** 36ホールストロークプレー
※会費等についてはお問合せください
◆**申込み・問合せ** あゆ場公園パークゴルフ場掲示板または木村（☎23―5656）
◆**締切** 9月10日(火)まで
※男女1位～5位までの入賞者以外のお楽しみ抽選会あり

〈「つどいの広場」のお知らせ〉

町では、子育て中の親子が気軽に集まり交流する場として「つどいの広場」を開催しています。親子遊びや絵本の読み聞かせ、子育て相談などを予定していますので、是非たくさん参加してください（事前の申込みも必要ありません）。

9月の交流会は次のとおりです。

◆**日時** 9月11日(水) 午前10時～11時30分
◆**会場** 中央公民館
◆**内容** 親子遊びの会
◆**問合せ** 町民福祉課 児童福祉対策室（☎21―2120）

児童館

黒川児童館（入舟町☎23―4338）

▽**風船バレーの会** 9月7日(土) 午後1時30分～
▽**敬老の日プレゼント作りの会** 9月15日(日) 午後1時30分～

沢町児童館（寿町3丁目☎23―5673）

▽**ボール遊びの会** 9月14日(土) 午後1時30分～
▽**敬老の日プレゼント作りの会** 9月15日(日) 午後1時30分～
※**事前申込みが必要です**
▽**工作の会** 9月28日(土) 午後1時30分～

大規模な建築物などに耐震診断の実施が義務化されます

建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、昭和56年5月以前に着工された建築物のうち、不特定多数の方が利用する大規模な建築物などについて、耐震診断の実施とその結果の報告が義務化されます。

報告先は、建築基準法の建築確認を申請した行政庁（後志総合振興局 建設指導課）です。

◆**問合せ**
後志総合振興局 建設指導課 ☎0136-23-1373
まちづくり計画課 ☎21-2124

けんこうひろば

◆問合せ　保健課保健指導グループ
（☎２１－２１２２）

ＣＯＰＤ（別名タバコ病）を知っていますか？

タバコを吸っている人に、知っておいてほしい病気がＣＯＰＤ（慢性閉塞性肺疾患）です。

タバコを吸っているから咳や痰が出るのはしかたがないと思っている人がほとんどですが、気づいた時には病状が進んでいることが多いのも、この病気の特徴です。

【ＣＯＰＤってどんな病気？】

空気の通り道である気管支に炎症を起こし気管支が狭くなる「気道病変タイプ（従来の慢性気管支炎）」と、気管支の先端にあり酸素を取り込む肺胞が、炎症によって壊れて膨れてしまう「気腫タイプ（従来の肺気腫）」の２つのタイプがあります。いずれのタイプも肺への空気の通りが悪くなり、呼吸が苦しくなります。

重症化すると在宅酸素療法が行われるようになり、また、様々な合併症がおきやすくなります。

【ＣＯＰＤの症状は？】

- 風邪でもないのに咳や痰が続く
- 痰が粘ついたり、膿が混じったように見える
- 呼吸する時ゼーゼーしたり、ヒューヒューいう
- 朝方に頭痛がする
- 坂道で息切れを感じる
- 歳のわりに疲れやすい

【ＣＯＰＤの原因は？】

ＣＯＰＤ発症のおもな原因は、空気中の有害物質を吸い込むことです。喫煙者に多い病気ですが、非喫煙者もタバコの煙を間接的に吸い込むことで、ＣＯＰＤの危険に直面しています。ＣＯＰＤ患者の90％以上はタバコと関係があります。

【治るの？】

ＣＯＰＤは一度進行すると完全に治ることはありません。壊れてしまった肺胞は元には戻らないからです。しかし、早い時期に治療を開始することで呼吸機能の低下を遅らせたり、症状を和らげることはできます。症状がある方は受診しましょう。

ＣＯＰＤを防ぐにはタバコをやめることが何より重要です。禁煙について考えてみませんか？

重症化すると１日中酸素吸入が必要となることも

平成 24 年度

国保特定健診（とくていけんしん） 受診率速報！

18.1％　（7 月末現在）

※余市町の特定健診は6月から開始となるため
今年度の 受診率はまだお出しできません。
算出され次第掲載していきます！

♥今月の特定健診

【日程が決まっていて集まって受ける健診】
○無料バスで行く「札幌健診ツアー」
９月２４日・９月２６日・１０月５日
（９月１２日まで申込み受付中）

【自分の都合に合わせて、個人で受けに行く検診】
○余市町、仁木町、古平町の指定医療機関
○北海道対がん協会 札幌がん検診センター
（送迎バス無し）

《詳細は役場保健課へ問合せください。》

宝くじ助成事業でテント、テーブルセットを購入しました

余市町では、（財）自治総合センターが宝くじ普及広報事業として行っている「平成２５年度一般コミュニティ助成事業 」により、テント（３張）、テント天幕（２張）、ガーデンテーブル２５台、ガーデンチェアー１４７脚を購入しました。

今回、整備されたコミュニティ備品は区会のイベント・各種催し物や地域イベントなどのコミュニティ行事、まちづくり行事において活用することにより、コミュニティ活動の活性化やコミュニティ活動を通じた町民参加のまちづくりの推進に大いに寄与することが期待できます。

◆問合せ　商工観光課 ☎２１－２１２５

余市町でおこったこんな話～その110～

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

北大果樹園での天皇

昭和天皇が昭和29（1954）年8月に北海道内を巡幸され、余市町をご訪問されたことは「余市町でおこったこんな話　その82」で紹介しました。

当時の週刊誌や新聞は、別冊で行幸の特集雑誌を刊行しました。例えば『サンデー毎日』は、「天皇皇后北海道御巡行特集」を、北海道新聞社は「天皇と北海道　第九回国体御臨席記念グラフ」を発行しました。それらを見ると、水産試験場内の水族館をご覧になる様子や、北大余市果樹園でリンゴの大木に興味をもたれたことなどが写真とともに紹介されています。

北大余市果樹園へは同年8月21日の午前11時30分ころに「御召車」で到着し、たくさんの町民が日の丸の小旗をふってお迎えしました。北大の島学長（当時、以下同）のご先導、蛎内農学部長の随行のもと、テント張りの奉迎所（天皇をお迎えするところ）に天皇皇后のお二人が到着しました。はじめに長尾農場長が果樹園の概要を説明する奏上文の読み上げを行い、続いて澤田教授によるリンゴの説明とともに旭、紅玉など75品種をご覧になりました（『北海道大学農学部園芸学教室創立100周年記念誌』）。

北大余市果樹園の主任だった方の回想が前掲書にあります。「天皇陛下お出での8月は（リンゴの）病虫害の発生が多く、特にダニの発生と旱魃（かんばつ）による早期落葉に注意し、その対策に当たりました。その外、果樹園内外の清掃など少ない職員での準備で、6月より休日返上で任務に当った事が、今も懐かしく思い出されます。」

天皇を先導した島学長は北大園芸学講座の二代目の教授で、リンゴの生産者が口をそろえて「リンゴの神様」と呼ぶほどの方でした。また澤田教授は、島教授の跡を継いで北大余市果樹園でリンゴの研究をされた方でした。この天皇のご訪問は、北大余市果樹園で行われたリンゴ研究の成果をご説明する、栄えある機会となりました。天皇は袋かけをしない栽培法や病害虫防除について「御聴取」され、樹齢が50年ほどたったリンゴの木で、接ぎ木をしたものとしないものとの比較実験に興味を示されました。この接ぎ木の方法は「橋接（はしつぎ）法」と呼ばれ、病気になった幹の部分をう回させるために細い枝を差し込み、その細い枝を通して養分を行き渡らせることで樹木を延命させる方法でした（下図）。

写真：橋接法を天皇へ説明した際に使われた図（北海道大学、八鍬教授の書かれたもの）

果樹園での滞在中、皇后陛下の視線の先には早生リンゴの紅魁（べにさきがけ）の赤くなった実がありました。それに気づいた澤田教授が、「一つお取りになっては」と申し上げると、天皇陛下が「いただきなさい」と皇后に促されました。澤田教授が上の方の枝を引き下げて、一番赤く色づいている実をお手元に届くようにして、もいで頂いたというエピソードものこっています。こうして滞在予定の20分はあっという間に過ぎてしまい、おつきの人達はハラハラしていたそうです。

国道５号余市町 畚部（ふごっぺ）橋の架け替えに伴う銘板（めいばん）完成会

≪児童全員で書いた文字が橋の銘板に≫

７月２５日（木）、栄小学校において『一般国道５号 畚部橋 銘板完成会』が行われました。

小樽開発建設部では、大規模地震発生時の橋梁の重大な損傷を防止するため栄町地区で架け替え工事を行っていた『畚部橋』の完成にあたり、栄小学校の全児童８名に協力をお願いして、橋の高欄に設置する橋梁名や完成年月が書かれた４枚の銘板を制作しました。

完成会では、児童が書いた文字をかたどった銘板が披露され、記念撮影を行いました。

問合せ　国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部 小樽道路事務所
☎０１３４―２２―９１４８

問合せ　教育委員会社会教育課
☎23―5001

余市町寿大学・女性学級第６回講座「健康講座」

最近厚生労働省より日本人の平均寿命が発表されました。日本人の平均寿命は、女性が 86.41 歳で２年ぶりに長寿世界一に復帰し、男性は 79.94 歳で過去最高を更新し世界第５位で「日本人の平均寿命はまだ延びる可能性がある」と述べています。

人生半ばを過ぎると、永遠の課題として健康で長生きすることが一番にあげられます。健康によい事は何でも試みようとついつい欲張ってしまいます。７月２６日に余市町保健師の橋本美貴子さんを講師にお迎えし、寿大学と女性学級の健康講座が開催されました。

この講座には、合わせて５０名が参加し、からだの司令塔である「脳をしっかり鍛えましょう。」のテーマのもとに学習シートで「脳のトレーニング」をおこないました。内容は、簡単な計算を素早くしたり、同じ部首の漢字を書き出したり、間違い探しなどです。これは、短時間で簡単なものを出来るようにするのが、脳に程よい刺激を与え健康保持増進を図るということでした。参加者は手に汗を握り真剣に鉛筆を走らせていました。

《脳トレに励む参加者》

猛暑に負けずよいちっ子

社会教育課では、８月８日・９日の２日間で夏休みよいちっ子スポーツ教室を開催しました。この教室には町内の小学３年生から６年生までの２２名の申込みがありました。

開催日の２日間は生憎の雨のため、参加した子どもたちは、総合体育館で暑さに負けず、タグを使ってのゲーム等、仲間と楽しくスポーツを楽しんでいました。

また、このスポーツ教室を通して、他校生との交流も深まり、意義のある教室となりました。

《タグでゲームをするよいちっ子》

夏空に飛ぶ～サマージャンプ大会

第１４回サマージャンプ大会兼第８回サマーコンバインド大会が７月２９日に竹鶴シャンツェで開催されました。この大会には、中学生の男女が６９名参加し、遠くは韓国からの参加者もありました。余市町からは、３名が参加し、藤田慎之介君が１年生ながら２位と健闘し、他の２名も、10位以内と力を発揮しました。

当日は、全国的な大雨の影響で競技途中にも雨が降りましたが、ジャンパーたちは、将来のオリンピック選手をめざし、蒸し暑い夏空に、Ｋ点（50M）超えのアーチを描いていました。

《Ｋ点超えのジャンプ》

寿大学　今月の学習

☆９月19日(木)　午後１時30分～

●サークル活動発表会

民謡・カラオケ・詩吟・歌声の四部門で、練習してきた成果を発表します。

多数の参加をお願いします。

女性学級　今月の学習

☆９月９日(月)　午後１時30分～

●大人の折り紙教室～親子鶴作りに挑戦

講師…新井田勢津子さん

今年は、昨年までの連鶴の応用として、鶴の羽に小さい子どもの鶴を乗せる親子鶴を折ります。はさみ・カッター・新聞紙を持参してください。当日教材費100円を徴収いたします。

参加希望者は、公民館に事前にお申込ください。

☆９月17日(火)　午後１時30分～

●サークル活動発表会

女性学級では「手芸」と「歌声」の二つのサークル活動の様子をみなさんに公開します。

見学・体験してみたい方など、どなたでも参加できます。

余市歴史探訪講座のお知らせ

余市町の歴史を発見してみませんか。

○９月13日(金)午後１時～　中央公民館303号室

講座１「近世・余市場所のサケ漁について」
（講師　駒木根恵蔵氏）

講座２「遺物・民具に見る余市のアイヌ文化について」
（講師　乾　芳宏氏）

○９月14日(土)午前10時～　現地学習

「旧下ヨイチ運上家周辺を歩く」
（講師　駒木根恵蔵氏・乾　芳宏氏）

※お申込みは中央公民館（☎23―5001）、締切は９月６日(金)まで。ただし、町内在住者で先着30名まで。

歌声サークル　コール・アミーケ出張講座で交流

8月6日に、郡山健康科学専門学校学生スタッフによる出張講座があり、肩・腰・膝の痛みとその予防・治療法についての講演が行われました。

この講座には、町で運営している歌声サークル、コール・アミーケ団員の35名が参加しました。

団員は熱心に講義や実技指導を受けるとともに、学生に歌声を披露し、全員で「花は咲く」を合唱した後、学生たちが用意してくださったジンギスカンを囲んで交流し、意義のある学習の場となりました。

《歌声を披露する
コール・アミーケのみなさん》

第31回余市味覚マラソン大会のお知らせ

全国各地から、1，300名程が参加する余市味覚マラソン大会が今年で31回目を迎えます。

当日は、多くの町民の皆さんに来ていただき、遠来のランナーに応援と歓声をかけてあげるようお願いします。

◆**期日**　9月29日(日)　雨天決行
◆**会場**　総合体育館（開会式）
陸上競技場（スタート・ゴール）
◆**日程**　開会式　午前9時30分
スタート
ハーフマラソンの部／午前10時30分
10kmの部／午前10時35分
5kmの部／午前10時40分
小学生の部（3km）／午前10時45分

水産博物館にて特別展開催中

「美しき余市の絵図・地図展」のテーマで、10月14日(月)まで開催しています。詳細は余市水産博物館（☎22－6187）までお問合せください。

図書館のすてきな窓

☆**【歌で楽しむおはなしの世界】**
歌や金子みすゞの詩の世界で、秋の空気を感じませんか。芸術の秋を楽しみましょう！
◆**日時**　9月8日(日)　午後1時30分～（入場無料）
◆**場所**　図書館2階　視聴覚室
◆**語り**　星野まどかさん
◆**歌**　藤田繁さん　◆**伴奏**　小島慶子さん
◆**対象**　小学生以上～大人まで

☆**【青空としょかん】**
野外で、みんなといっしょに、エプロンシアターやゲームを楽しみませんか！
◆**日時**　9月21日(土)　①午前11時～　②午後2時～
◆**対象**　幼児～大人まで

☆**【姉妹都市展示】**　9月より余市町の姉妹都市である、スコットランド「イースト・ダンバートンシャイア市」に関する展示を行っています。

☆**【おはなし会】**　9月14日(土)・28日(土)
①午前11時～　②午後2時～

☆**【本のひろば読み聞かせの会】**　午前10時30分～
9月の毎週水曜日

☆**開館時間**　午前10時～午後6時30分
☆**休館日**　毎週月曜日、10月1日(火)図書整理日
◆**問合せ**　図書館（☎22－6141）
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/

☀　9月の映画会　☀

	上映日	作　品　名
大人向け（午後2時～）	1日(日)	『秋日和』邦画 128分
	5日(木)	『おとうと』邦画 98分
	12日(木)	『失踪』洋画 110分
	15日(日)	『ピクニック』洋画 108分
	19日(木)	『説得』邦画 93分
	26日(木)	『いつも心に太陽を』洋画 105分
	29日(日)	『海猿』邦画 119分
子供向け	7日(土)	①『きんぎょがにげた』20分 ②『一休さん 大暴れやんちゃ姫』49分
	①午前11時～　②午後2時～　2階視聴覚室	

後志管内社会教育委員研修大会より
～文化財はまちづくりの資本に～

後志管内各町村の社会教育委員80名が一堂に会し、7月23日に余市町中央公民館を会場に研修大会が開催されました。講師に函館市縄文文化交流センター館長の阿部千春氏をお迎えし、「国宝・土偶と地域づくり」と題して基調講演が行われました。

基調講演は、北海道で最初の国宝（平成19年指定）となった、縄文時代の土偶の発見といきさつについて、お話を聞くことができました。

国宝の「土偶」は旧南茅部町の著保内野の遺跡から出土したもので、縄文時代後期後半の約三千五百年前の墓からのものとされています。

また、この土偶は、内部が空洞で頭部から脚先まで全身が薄く精巧に作られており、文様構成にもすぐれ、当時栄えていた縄文文化や、同遺跡が地域の中心的な役割を果たしていたことなどが推測されるとのことです。この中空土偶は、函館市縄文文化交流センターに展示されています。

この基調講演は、多くの文化財を有する余市町は、それを文化資本としてまちづくりに取り込んでいくことが可能で、しかも有効な戦略になりうるとのことでした。他にも社会教育の分野でさまざまな示唆を頂いた講演となりました。

《基調講演風景》

ご寄附に感謝

（順不同・敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。）

★余市町社会福祉事業費（老人福祉）の一部として

・一金１００，０００円

（故田崎十女子殿追善供養として）

美園町468番地　　田崎　一夫

★余市町中央公民館用備品として

・一金１００，０００円

（チャリティービアパーティー益金の一部として）

国際ソロプチミスト余市　会長　彫谷　琴美

平成25年度北海道原子力防災訓練のお知らせ

平成２５年度北海道原子力防災訓練を次のとおり実施いたしますので、住民のみなさまのご協力をお願いします。

訓練当日は、広報車を使って広報訓練を行うほか、余市町や北海道からお持ちの携帯電話に緊急速報メールの配信訓練が行われますので、あらかじめご了承お願いいたします。

また、大型バスや自衛隊車両などが訓練走行するほか、ヘリコプター等の航空機の飛行によりご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いいたします。

広報車による広報訓練や緊急速報メールの配信訓練により誤って避難行動など行わないよう、お願いいたします。

訓練の詳しい内容については、折り込みの北海道原子力防災訓練のパンフレットをご覧ください。

◆実施日時　１０月８日（火）
午前８時３０分から午後４時

◆実施場所　余市町を含む泊発電所周辺１３町村、札幌市（道）など

◆問合せ　企画政策課 防災グループ
☎２１－２１４２

よいちの人口

〈平成25年７月31日現在〉※（　）内の数字は前月比

人　口	20,601人	（－ 26）
男　性	9,498人	（－ 3）
女　性	11,103人	（－ 23）
世帯数	10,247世帯	（－ 9）

平成２２年国勢調査人口・世帯数（確定値）

人　口　21,258人　世帯数　9,051世帯

■広報よいち９月号（№７４９）
平成25年９月１日発行
■発　行　余市町
〒046-8546　余市郡余市町朝日町26番地
☎（0135)21-2111㈹　FAX(0135)21-2144
Eメール　kouhou @ town.yoichi.hokkaido.jp
ホームページアドレス http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/
■編　集　総務部 企画政策課 広報広聴グループ

町税は納期限内に納付をお願いします。

今月の税

町道民税	３期
国保税	３期

納期限
９月25日

８月２６日は町道民税第２期、国保税第２期の納期限でしたが、未納の方は至急納付願います。

町民一人ひとりの納税により、町全体の行政サービスが成り立っていることを多くの方が理解されていることと思います。

しかしながら、私たちが生活している余市町の中には、若干、自分本意な方がいて、『自分ひとりくらい税金を納めなくても誰も困らないだろ。自分が稼いだお金で趣味やギャンブルに使いたいように使って何が悪い。住宅や自動車購入の借入金の返済で税金は払えない。』等々を理由として税金を滞納している方がいます。これらの方に対しては、法律（地方税法等）に基づき財産（給与、預金、債権、不動産、動産等）の差し押さえを行う場合があります。

事業不振、失業、転職、病気などの理由により納期限内納付が困難な方は、そのまま放置せずに納税方法等について、必ず納税相談してください。

○消費者金融会社・信販会社等から借金の借入・返済を繰り返し、毎月の返済により日常生活が苦しく、税金を滞納している方や既に借金を完済している方でも、過去に利息制限法で定められた利息を超えて借金の返済をしている場合があります。

「過払い金請求」（不当利息返還請求）により経済的な負担を軽減することができます。

心あたりのある方は、ひとりで悩まずに、今すぐご連絡・ご相談ください。

「税金の滞納解消」と「生活再建」のお手伝いができればと考えています。

臨時徴収所をご利用ください
９月２５日（水）17：30～19：00
・役場１階　税務課窓口
・福祉センター本館（富沢町）

納税相談も実施しています

◆問合せ　税務課納税グループ　☎２１－２１１６

利用者サービス用広告付きコピー機を設置して頂ける事業者を募集します！

教育委員会では、図書館の利用者の利便性向上を図るため、図書館に広告付きコピー機を設置していただける事業者を募集いたします。詳しくは、町のホームページをご覧いただくか、または図書館へお問合せください。

◆問合せ　教育委員会 社会教育課
図書館　☎２２－６１４１